

検査事業者用 現況検査報告書

登録物件名		様邸	物件番号
検査事業者名	株式会社 ウッドアート		事業者番号 A6004162
検査事業者 検査担当者	清水辰彦	検査時期	<input type="checkbox"/> 工事着手前 <input type="checkbox"/> 工事中 <input checked="" type="checkbox"/> 引渡し前
実施日	年 月 日	報告書提出日	年 月 日

【凡例】「方法」欄 A:目視確認(作動確認含む) B:計測確認 C:書類確認(設計図書含む)
「判定」欄 O:適 ×:不適 -:該当なし

省略あり : No1-1~No1-5の判定に「×」がない、又は過去の検査利用申告による申込みの場合は省略します。

【注意】【写真】と記載があるところは、建物全景の他、項目に関連した写真が必要です。
なお、詳細は写真撮影マニュアルを参照ください。

1. 基礎 【写真】立上り仕上状況

No	項目	方法	判定
1-1	幅0.5mm以上のひび割れ	B	
1-2	深さ20mm以上の欠損	B	
1-3	コンクリートの著しい劣化	A	
1-4	さび汁を伴うひび割れ又は欠損	A	
1-5	鉄筋の露出	A	
1-6	著しい蟻害(白蟻の蟻道を含む)	A	
1-7	鉄筋の本数の不足 省略あり <input type="checkbox"/> No1-1~No1-5の判定に「×」が無い為 <input type="checkbox"/> その他 ()	B	
【備考】			

2. 土台・床組 【写真】部材状況の全景

No	項目	方法	判定
2-1	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A	
2-2	著しい蟻害(白蟻の蟻道を含む)	A	
2-3	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

3. 床

No	項目	方法	判定
3-1	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A	
3-2	著しい沈み	A	
3-3	著しい傾斜	B	
3-4	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

4. 柱 【写真】部材状況の全景

No	項目	方法	判定
4-1	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A	
4-2	著しい傾斜	B	
4-3	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

5. 梁【写真】部材状況の全景

No	項目	方法	判定
5-1	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A	
5-2	著しいたわみ	A	
5-3	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

6. 壁【写真】部材状況の全景

No	項目	方法	判定
6-1	壁(耐力壁含む)の位置	A C	
6-2	壁(耐力壁含む)の状況	A	
【備考】			

7. 金物【写真】金物の施工状況

No	項目	方法	判定
7-1	金物の施工状況	【写真】 A	
【備考】			

8. 外壁・軒裏(①サイディング等乾式仕上げの場合)

No	項目	方法	判定
8-1	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A	
8-2	複数の仕上材にまたがったひび割れ又は欠損	A	
8-3	金属の著しい錆び又は化学的侵食	A	
【備考】			

9. 外壁・軒裏(②モルタル仕上げの場合)

No	項目	方法	判定
9-1	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A	
9-2	仕上材の著しい浮き	A	
【備考】			

10. 外壁・軒裏(③タイル仕上げ等の湿式仕上げの場合)

No	項目	方法	判定
10-1	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A	
10-2	複数の仕上材にまたがったひび割れ又は欠損	A	
10-3	仕上材の著しい浮き	A	
【備考】			

11. 外壁・軒裏(④各仕上げ共通)

No	項目	方法	判定
11-1	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

12. バルコニー

No	項目	方法	判定
12-1	支持部材の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化	A	
12-2	床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化	A	
12-3	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

13. 内壁

No	項目	方法	判定
13-1	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A	
13-2	著しい傾斜	B	
13-3	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

14. 天井

No	項目	方法	判定
14-1	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A	
14-2	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

15. 小屋組(下屋を含む) 【写真】部材状況の全景

No	項目	方法	判定
15-1	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A	
15-2	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A	
【備考】			

16. 開口部・外壁

【写真】外壁仕上、開口部周囲、手すり壁・パラペットのシーリング

No	項目	方法	判定
16-1	防水紙の状況 【写真】	A B	
16-2	防水紙と外壁開口部周囲(サッシ、その他の壁貫通口等の周囲)の防水措置 【写真】	A	
16-3	シーリング材の破断又は欠損	A	
16-4	建具の著しい開閉不良	A	
【備考】			

17. 軒裏

No	項目	方法	判定
17-1	シーリング材の破断又は欠損	A	
17-2	軒裏天井の雨漏りの跡	A	
【備考】			

18. バルコニー【写真】床仕上状況の全景

No	項目	方法	判定
18-1	防水層の著しい劣化	A	
18-2	水切り金物等の著しい錆び又は腐食等	A	
【備考】			

19. 内壁(専有・共用部分)

No	項目	方法	判定
19-1	雨漏りの跡	A	
【備考】			

20. 天井(専有・共用部分)

No	項目	方法	判定
20-1	雨漏りの跡	A	
【備考】			

21. 小屋組

No	項目	方法	判定
21-1	雨漏りの跡	A	
【備考】			

22. 屋根【写真】勾配屋根や陸屋根の全景

No	項目	方法	判定
22-1	屋根葺き材の著しい破損、ずれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き又ははがれ	A	
22-2	防水層の著しい劣化(陸屋根等の場合)	A	
22-3	水切り金物等の著しい錆び又は腐食等	A	
【備考】			

特記事項

--